



## 2024年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 セグエグループ株式会社

上場取引所 東

コード番号 3968 URL <https://segue-g.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 愛須 康之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部長 (氏名) 福田 泰福

TEL 03-6228-3822

四半期報告書提出予定日 2024年5月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	4,953	8.6	430	3.0	813	97.4	539	94.2
2023年12月期第1四半期	4,561	36.7	418	85.8	411	49.7	277	53.4

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 585百万円 (103.6%) 2023年12月期第1四半期 287百万円 (93.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	16.16	16.03
2023年12月期第1四半期	8.26	8.18

(注) 当社は2024年3月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	10,849	3,391	30.4
2023年12月期	11,831	4,014	33.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 3,297百万円 2023年12月期 3,939百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期		15.00		15.00	30.00
2024年12月期(予想)		5.00		6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2024年3月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。2023年12月期については当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,800	7.8	960	11.6	1,330	31.0	773	17.2	22.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
  - 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - 以外の会計方針の変更 : 無
  - 会計上の見積りの変更 : 無
  - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	34,036,293 株	2023年12月期	35,162,373 株
期末自己株式数	2024年12月期1Q	2,168,130 株	2023年12月期	1,494,180 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	33,368,188 株	2023年12月期1Q	33,624,081 株

(注) 当社は、2024年3月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8
(収益認識関係) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、自動車メーカーの不正問題による自動車関連の減産が景気に影響した一方で、インバウンド需要の回復や雇用・所得環境の改善により復調が期待されています。しかしながら、世界的な地政学リスクの長期化や円安による資源及び物価の高騰や、中国経済の減速など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属するIT業界におきましては、製品価格の上昇などが引き続き懸念されますが、生産性向上、競争力強化や省力化を目的としたデジタルトランスフォーメーション(DX)関連への投資意欲は高まっていくことが見込まれています。また、拡大していくサイバー攻撃の脅威に対し、セキュリティへの投資も増加していくことが期待されます。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間におけるプロダクトの販売につきましては、特にセキュリティ製品及び自社開発製品の販売が好調となりました。サービスの販売につきましては、好調なプロダクト販売に付随し設計及び構築サービス(プロフェッショナルサービス)やサポートサービスも堅調に推移しました。さらに、セグエセキュリティ株式会社のセキュリティコンサルティング業務が立ち上がり、セキュリティオペレーションセンター(SOC)サービスやマネージドセキュリティサービス(MSS)の案件を獲得しました。また、ジェイズ・テクノロジー株式会社が、DX化支援の強化を目的とするDXセンターの3つ目の拠点を大阪に開設いたしました。

以上により、当第1四半期連結累計期間におけるソリューションプロダクト事業の売上高は2,981,726千円と前年同四半期と比べ207,991千円(7.5%)の増収、ソリューションサービス事業の売上高は1,971,792千円と前年同四半期と比べ184,159千円(10.3%)の増収となり、連結売上高は4,953,519千円と前年同四半期と比べ392,150千円(8.6%)の増収となりました。

売上総利益につきましては、1,213,440千円と前年同四半期と比べ122,534千円(11.2%)の増益となりました。営業利益は、売上総利益が販売費及び一般管理費の増加を上回り、430,571千円と前年同四半期と比べ12,513千円(3.0%)の増益となりました。

経常利益は、差金決済型自社株価先渡取引契約に基づくデリバティブ解約益404,160千円の発生により813,087千円となり、前年同四半期と比べ2倍近く、401,120千円(97.4%)の増益となり、その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、539,533千円と前年同四半期と比べ261,697千円(94.2%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は10,849,090千円となり、前連結会計年度末に比べて982,341千円の減少となりました。流動資産は9,395,203千円となり、前連結会計年度末に比べて634,199千円の減少となりました。固定資産は1,453,886千円となり、前連結会計年度末に比べて348,142千円の減少となりました。

流動資産減少の主な要因は、現金及び預金、棚卸資産が減少した一方、受取手形及び売掛金が増加したこと等によるものであります。固定資産減少の主な要因は、投資有価証券と長期預け金が減少したこと等によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債の合計は7,457,805千円となり、前連結会計年度末に比べて359,251千円の減少となりました。流動負債は6,573,381千円となり、前連結会計年度末に比べて279,763千円の減少となりました。固定負債は884,424千円となり、前連結会計年度末に比べて79,487千円の減少となりました。

流動負債減少の主な要因は、買掛金が増加した一方、賞与引当金と前受金が増加したこと等によるものであります。固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は3,391,284千円となり、前連結会計年度末に比べて623,090千円の減少となりました。主な要因は、自己株式の増加等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

株主優待に要する費用の増加を見込み、また、差金決済型自社株価先渡取引契約に基づくデリバティブ解約益が発生したため、通期の連結業績予想につきましては、2024年2月13日公表の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2024年4月12日公表の「連結業績予想の修正及びデリバティブ損益の計上に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,357,510	2,936,850
受取手形及び売掛金	1,839,421	2,818,188
電子記録債権	179,083	179,027
有価証券	94,291	97,486
棚卸資産	2,848,004	1,645,534
前渡金	1,244,474	1,184,251
未収入金	303,555	377,864
その他	168,357	161,335
貸倒引当金	△5,296	△5,336
流動資産合計	10,029,402	9,395,203
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	138,349	145,046
減価償却累計額	△39,473	△41,226
建物及び構築物(純額)	98,875	103,819
車両運搬具	7,111	7,163
減価償却累計額	△3,416	△3,694
車両運搬具(純額)	3,695	3,468
工具、器具及び備品	1,157,883	1,179,550
減価償却累計額	△914,903	△939,078
工具、器具及び備品(純額)	242,980	240,472
リース資産	52,776	53,159
減価償却累計額	△21,952	△25,250
リース資産(純額)	30,823	27,909
土地	639	639
有形固定資産合計	377,014	376,310
無形固定資産		
のれん	161,089	152,437
ソフトウェア	12,428	89,737
ソフトウェア仮勘定	88,585	6,214
その他	1,209	1,209
無形固定資産合計	263,313	249,599
投資その他の資産		
投資有価証券	467,798	307,188
長期差入保証金	189,479	178,919
長期預け金	169,200	—
繰延税金資産	185,622	197,528
保険積立金	104,238	102,463
その他	45,361	41,876
投資その他の資産合計	1,161,701	827,976
固定資産合計	1,802,029	1,453,886
資産合計	11,831,431	10,849,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,512,510	1,005,721
短期借入金	—	23,770
1年内返済予定の長期借入金	273,598	250,000
リース債務	13,035	13,327
未払金	167,358	122,382
未払費用	260,312	261,505
未払法人税等	200,231	291,334
未払消費税等	276,355	272,976
賞与引当金	449	108,994
役員賞与引当金	15,820	15,820
前受金	4,018,084	4,135,724
その他の引当金	1,807	1,967
その他	113,579	69,856
流動負債合計	6,853,144	6,573,381
固定負債		
長期借入金	544,101	457,629
退職給付に係る負債	260,168	270,418
株式給付引当金	73,821	73,821
長期末払金	66,598	66,598
リース債務	19,222	15,955
固定負債合計	963,911	884,424
負債合計	7,817,056	7,457,805
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	525,563	525,563
資本剰余金	297,245	12,483
利益剰余金	3,520,077	3,891,269
自己株式	△381,733	△1,149,207
株主資本合計	3,961,152	3,280,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△26,157	11,264
繰延ヘッジ損益	△866	224
為替換算調整勘定	5,052	5,997
その他の包括利益累計額合計	△21,971	17,486
新株予約権	64,192	76,521
非支配株主持分	11,000	17,167
純資産合計	4,014,375	3,391,284
負債純資産合計	11,831,431	10,849,090

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	4,561,368	4,953,519
売上原価	3,470,462	3,740,078
売上総利益	1,090,906	1,213,440
販売費及び一般管理費	672,848	782,869
営業利益	418,058	430,571
営業外収益		
受取利息及び配当金	29	73
為替差益	—	5,233
保険解約返戻金	5,722	2,430
補助金収入	521	5,325
デリバティブ解約益	—	404,160
その他	670	763
営業外収益合計	6,943	417,986
営業外費用		
支払利息	3,680	2,825
支払保証料	98	97
為替差損	8,488	—
有価証券売却損	—	29,330
株式交付費	167	—
その他	600	3,217
営業外費用合計	13,035	35,471
経常利益	411,966	813,087
税金等調整前四半期純利益	411,966	813,087
法人税、住民税及び事業税	151,640	282,453
法人税等調整額	△8,324	△14,574
法人税等合計	143,316	267,879
四半期純利益	268,650	545,207
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9,185	5,674
親会社株主に帰属する四半期純利益	277,835	539,533

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	268,650	545,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,695	37,422
繰延ヘッジ損益	8,654	1,090
為替換算調整勘定	5,433	1,436
その他の包括利益合計	18,783	39,949
四半期包括利益	287,433	585,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	297,649	578,991
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,215	6,166



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2024年3月21日の取締役会決議に基づき、自己株式1,800,000株の取得を行ったこと等により、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が767,474千円増加しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(取得による企業結合)

当社は、2024年3月26日開催の取締役会において、タイ王国でネットワークインテグレーション事業、ネットワークセキュリティ事業、データセンター向けインテグレーション事業を営むFirst One Systems Co., Ltd. (以下、「First One」)の株式を取得して子会社化することを決議し、2024年3月31日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び事業の内容

企業の名称：First One Systems Co., Ltd.

事業の内容：ネットワークインテグレーション事業、ネットワークセキュリティ事業、  
データセンター向けインテグレーション事業

② 企業結合を行う主な理由

当社グループは、「IT技術を駆使して価値を創造し、お客様とともに成長を続け、豊かな社会の実現に貢献する」ことを理念とし、セキュリティ・ITインフラのトータルソリューションを提供しております。2024年までの中期計画においては、既存ビジネスの伸長に加え、M&Aや海外進出の検討等を取り組むテーマとして掲げております。

First Oneは、ネットワークインテグレーション事業、ネットワークセキュリティ事業、データセンター向けインテグレーション事業に取り組んでいる企業です。本件を通じて当社グループは2022年12月15日付で株式を取得したISS Resolution Limitedに続き海外進出を加速させ、両社の強みを活かしたビジネスシナジーの創出を図るとともに、ASEAN市場での事業展開を更に拡大することが期待できます。

③ 企業結合日

2024年5月(予定)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とした株式取得

⑤ 結合後企業の名称

結合後の企業の名称を変更する予定はありません。

⑥ 取得する議決権比率

60%(予定)

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	284,448,000THB
-------	----	----------------

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定していません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定していません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、ITソリューション事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
ソリューションプロダクト事業	2,773,734	2,981,726
ソリューションサービス事業	1,787,633	1,971,792
合計	4,561,368	4,953,519

(重要な後発事象)

該当事項はありません。